

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			設置基準に基づいたうえで、適切なスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			人員配置基準を上回る人数の療育支援員を配置しています。児童指導員、心理士、保育士等の職員です。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			玄関・1階はバリアフリーになっています。階段には昇降機を設置しています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			毎日の打ち合わせ、振り返りミーティング等で各職員が意識し取り組んでいます。
	⑤	保護者等向けの評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			ガイドラインで示された評価表を参考にし、事業所独自のアンケートを実施しています。その内容を踏まえ業務改善につなげています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			HP上で公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			一般財団法人社会的認証開発推進機構による第三者評価を受けています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			内部研修や外部（府社協や学会等主催）研修に参加しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			各自の発達上の特別のニーズや親子関係を的確に把握し、個別支援計画に反映させています。利用開始時には、親支援員と療育支援員がアセスメントを行います。半年ごとにモニタリング（個別支援計画の見直し）を行っています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			S-M社会生活能力検査やICF（国際生活機能分類）に基づいたアセスメントを行っています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			集団遊戯療法をベースにセラピストチームによる心理支援と社会性の発達支援を行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			発達年齢に応じた日々の療育プログラムと年間活動プログラムを組んでいます。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日と休日、長期休みでは、療育内容、時間を変更し実施しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			ICF（国際生活機能分類）に基づき、個別と集団活動を意識した個別支援計画書を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前には毎日ミーティングを行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			毎日振り返りを行っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			療育記録、面談記録を徹底し、今後の支援に活かしています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に1回は実施しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			基本活動を意識し、組み合わせ合わせて療育を行っています。

関係機関や保護者と連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者や親支援員、療育支援員が会議内容に応じて参画しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			宇治市の教育と福祉の送迎ルールに則り、適切に連携を図っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		医療的ケアが必要なお子さんの通所はありません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			児童発達支援事業所で作成された個別支援計画書や必要に応じて園から情報を収集し、乳幼児期から切れ目ない支援を行っています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		現在該当者がいません。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			必要に応じて研修に参加しています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			通所している児童の多くが所属し、放課後等デイサービスと並行利用しています。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			圏域と市の自立支援協議会に参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			療育報告と親さろん(グループカウンセリング)を開催しています。適宜面談を実施しています。
保護者への説明責任等	㉙	保護者の対応力や向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			月1回親さろん(グループカウンセリング)を実施しています。
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			重要事項説明書に基づき実施しています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			親支援員が、親さろん(グループカウンセリング)や個別面談を行っています。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		積極的に実施はしていませんが、療育時間内の待ち合いや歓談するためのスペースを提供しています。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			契約時に説明を行っています。館内に苦情解決者の掲示を行っています。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月通信を発行しています。必要に応じて館内の掲示板やHP上に情報を掲載しています。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報の外部への持ち出しは原則禁止にしていますが、やむえず療育記録を持ち出す場合は上司への申請許可制にしています。データ情報は、法人専用のフラッシュメモリーを利用し、個人名がわからないようイニシャルにしています。
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			本人や親御さんと確認し合いながら適切に行っています。
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			イベントへの招待や、図書、ギャラリースペースを設け地域住民の方が気軽に来所できるように努めています。

非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各マニュアルを作成し、職員間で共有しています。保護者の方とも共有できるよう努めています。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			府や市の指導に則り、消防や洪水避難計画を作成したうえで、実施しています。
	㉒	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			府の研修等に参加しています。
	㉓	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		身体拘束は行っていません。
	㉔	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		保護者からヒアリングを行い、それを基に一覧にしています。実際の提供時には、職員間でダブルチェックしています。
	㉕	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			情報共有し、新年度に研修を実施しています。

はらっぱ学齡期子親療育（放課後等デイサービス）

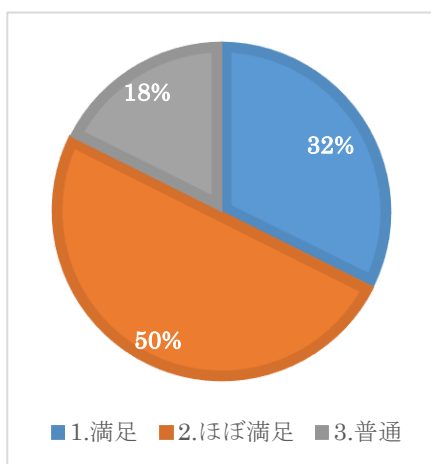
保護者アンケート結果

2019.8.1 公表

配布保護者 64 人 回収 34 人(回収率 53%)

【環境・体制整備】

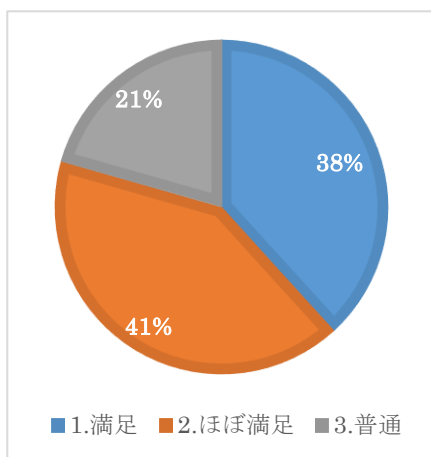
① 子どもの活動等のスペースにおける適切さについて



(意見)

- ・トイレがきれいになったと思います。
- ・プレイルームがきれいで、広さも十分です。
- ・毎回いろいろなことが取り組めているので良いと思います。

② 職員の配置数・専門性における適切さについて

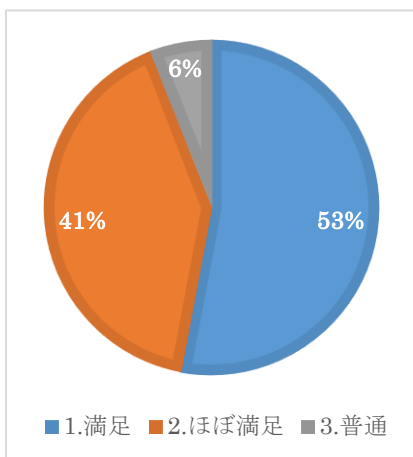


(意見)

- ・配置数は適切です。
- ・療育でできるようになったことを適切に話してもらえるので良いと思います。
- ・ころぼっくる（児童発達支援）の時から担当支援員が一緒に安心していています。
- ・現在、ST の先生がおられないのが少し残念です。

【適切な支援の提供】

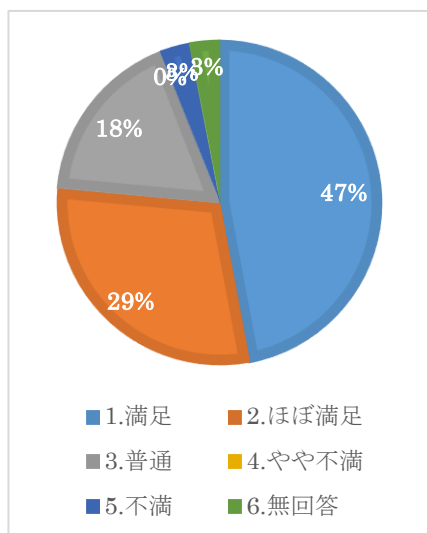
③子どもや親御さんのニーズ、課題について客観的に分析された個別支援計画の作成について



(意見)

- ・頑張ってくれさせていると思います。
- ・いろいろな話を聞いてもらったうえで、支援計画を作成していただいているので良いと思います。
- ・具体的に書いていただいております、とてもわかりやすいです。

④活動プログラム(内容)が固定化されないような工夫がされているかについて

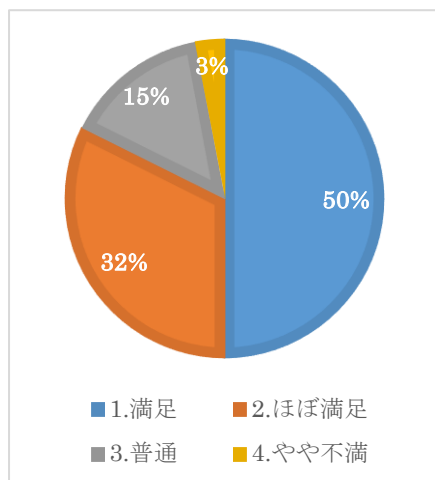


(意見)

- ・外に出かける機会があると楽しいと思います。
- ・いつも工夫され、とても楽しんでいるようです。
- ・ころぼっくる（児童発達支援）からはらっぱ（放課後等デイサービス）になってから、親として活動内容があまり把握できていません。ころぼっくるの時のように簡単でいいのでその日の内容を掲示板などに書いてほしいです。

【保護者への説明】

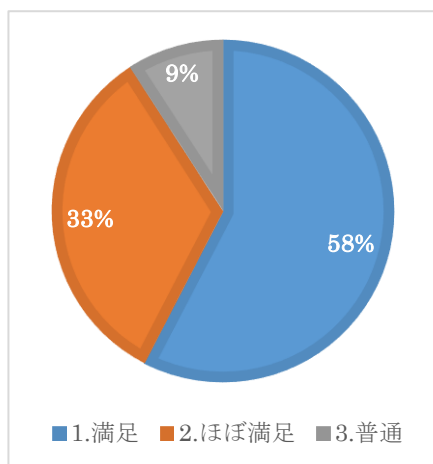
⑤支援内容や利用者負担などにおける丁寧な説明がなされたかについて



(意見)

- ・いろいろなことを丁寧に聞いてもらえているので助かっています。

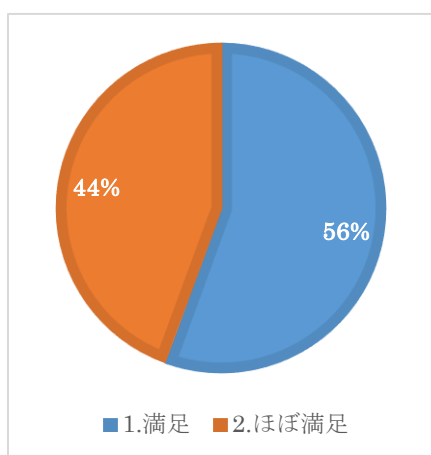
⑥担当支援者との間で子どもの現状を伝え合う、発達状況や課題の共通理解ができているかについて



(意見)

- ・もう少し担当支援員の方と話す機会があればと思います。
- ・学校での様子なども聞いてもらえるので助かります。
- ・私がなかなかうかがえないなか、本人の様子を詳細に伝えていただいています。ありがたく思っています。

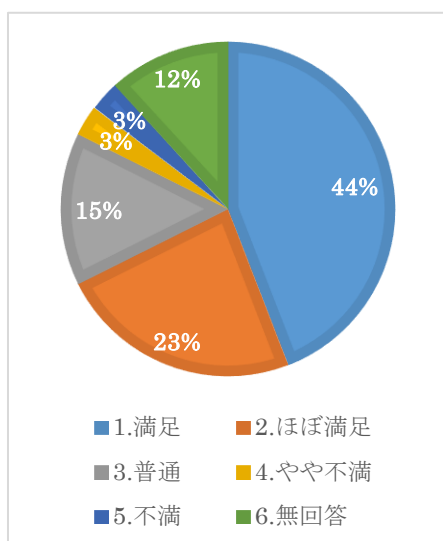
⑦保護者に対する面談や育児に関する助言などの支援が行われているかについて



(意見)

- ・子どもの現状について共通理解はできていると思います。もう少しタイミングよく(相談の時に)助言がもらえれば助かります。
- ・私はなかなかふだん施設に行けていませんが、私がうかがった際に、療育での様子を教えてもらえるのでうれしいです。
- ・いつも話を聞いていただき感謝しています。
- ・親担当支援員が配置され、以前より改善されたように思います。話を聞いてもらえるだけで楽になることもあり、助かっています。

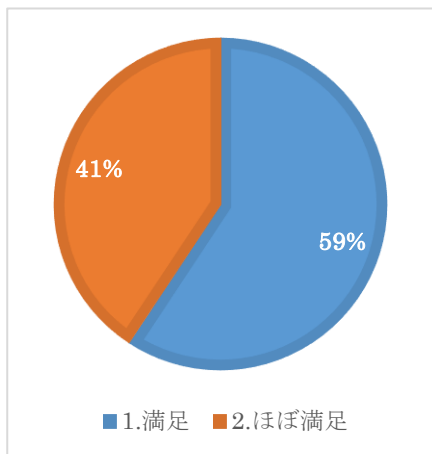
⑧子どもや保護者からの苦情や要望について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者の方に周知・説明し、迅速かつ適切に対応しているかについて



(意見)

- ・いつも丁寧に対応していただいています。
- ・親からの要望を伝えても大きな変化はないと思います。

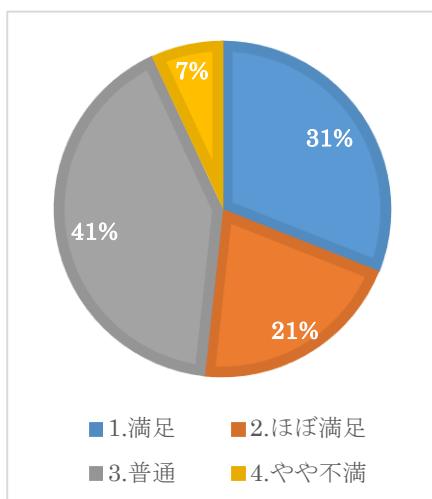
⑨子どもや保護者との意思疎通、情報伝達のための配慮がなされているかについて



(意見)

- ・いつも気にかけていただいて相談しやすいと思います。
- ・送迎時に近所の手前もあるので、声のトーンや報告の内容について配慮してほしいです。

⑩通信や掲示、ホームページ等で活動概要や行事予定、連絡体制などの発信は役立っているかについて

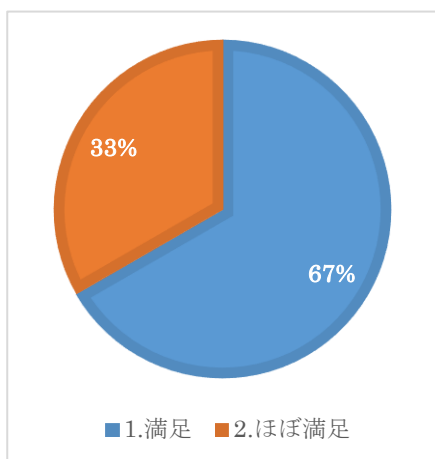


(意見)

- ・掲示板は毎回拝見しています。
- ・ホームページはほとんど見ていません。
- ・親さろんを忘れてしまうことがあります。LINE、メール等で親さろんのお知らせがあると助かります。

【満足度】

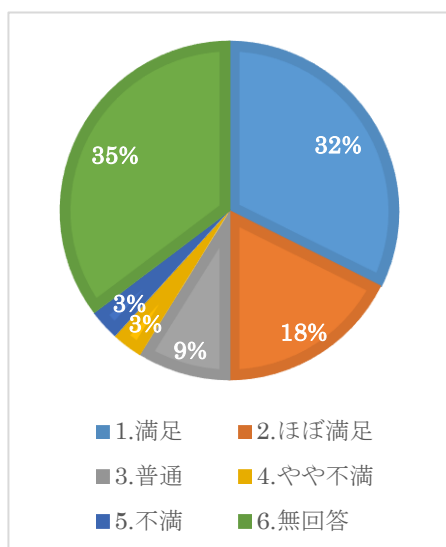
⑪子どもはらっぱへの通所を楽しみにしているかについて



(意見)

- ・好きな工作や、先生や友だちとゲームをしたりして、楽しく過ごせていると思います。
- ・はらっぱがある日は朝から喜んでおり、活動で作ったものを家でも作っています。
- ・楽しめているようです。
- ・いろいろな友だちと出会え、とても楽しい様子です。
- ・いつも楽しかった！と言っています。
- ・たまに行きたがらない時がありますが、行ってしまえば笑顔で帰ってくるので楽しめていると思います。
- ・育成学級よりも楽しいと思っています。はらっぱで友だちに会えるのがうれしいようです。
- ・はらっぱに行く日を毎回楽しみにしています。

⑫送迎サービスの満足度について



(意見)

- ・本人が家から出てくるのが遅くなってしまっても、嫌な顔をせず気長に待ってくださり、行き渋りがあるときも声をかけてくださって助かっています。
- ・送迎サービスをしていただけることで安心できます。
- ・送迎サービスはありがたく思っています。
- ・私がしんどいときなど、いざというときに送迎をしてもらえることですごく助かっています。
- ・私が仕事のため祖父に帰りのお迎えを頼んでいます。その祖父が高齢のため、今後お迎えが難しくなった時はどうしようかと悩んでいます。
- ・いつも迎えに来てくださり、ありがとうございます。これからもよろしくお願いします。
- ・学校からはらっぱまで安心してお願いできるのでとても助かっています。
- ・帰りにヘルパーサービスを利用しています。毎回は難しいかもしれませんが、ヘルパーの方は徒歩なので、雨の日など天候の悪い日ははらっぱで送迎対応していただけるとありがたいです。

【自由記述欄の意見・要望】

(環境・体制整備)

- ・とくに年度初めなど、先生が入替わったときにはしばらく顔と名前が覚えづらいため、以前のように名前と顔写真付きの職員案内の掲示があればと思います。
- ・学習支援（中学校に向けて）体制があればと願っています。

(適切な支援の提供)

- ・他の子と比べて運動能力の差が出てきているので、体幹をきたえる腕や脚の使い方、走り方、ボールの受け方など、以前のような感覚統合の時間や内容を取り入れてもらえたらと思っています。
- ・塾やスポーツクラブのような、療育に通う親子を対象にした居場所を作っていただけたらと思います。
- ・親さろんの取り組みは良いと思います。全員が均等に話ができるように配慮をしていただきたいです。

(保護者への説明)

- ・ころぼっくる（児童発達支援）の時のように子どもたちが活動している様子をモニターで見る機会がほしいです。どのような雰囲気なのか、先生たちがどのような対応をしているのかを実際にモニターで見られる機会があればと思います。

(満足度)

- ・個別相談や療育での個別対応を丁寧にいただいていることに感謝しています。
- ・いつもよくしていただけていて、ありがとうございます。親では気づかない面を見てくださっています。学校担任の先生との懇談の際にも、療育での話ができありがたいです。本人もはらっぱの時間を楽しみに日々生活を送っているので、末永くお世話になれたらと願っています。春休みなど休みが長いときにフリースペースのような場所があれば通いたいです。
- ・本人はころぼっくるは楽しい！と通っています。先生方のサポートが手厚く、安心して過ごすことでできているようです。他事業所にもお世話になっていますが、お迎えの時に先生とお話ができたり、親さろんがあったり（あまり参加できていませんが…）、親のサポートもしっかりしてくださるのははらっぱだけなので、私にとっても大切な存在となっています。ありがとうございます。
- ・いつも親子共に気をかけてもらいすごくうれしいです。ありがとうございます。
- ・いつもありがとうございます。毎週はらっぱに行くことをとても楽しみにしています。たくさん成長を感じさせてもらっています。今後ともよろしくお願いします。
- ・体調面に不安があり、以前に比べていろいろと参加できないこともありますが、今後ともよろしくお願いします。
- ・親子でお世話になり、ありがとうございます。本人は学校を休んでもはらっぱは行きたいと言うほど毎週楽しみにしています。友だちとも仲良く過ごせている様子で感謝しています。以前同じグループだった友だちにも会えるような、イベントがあればうれしいです。
- ・家ではゆっくり工作をする時間がないのですが、はらっぱで好きな工作の時間を設定してもらえるのがとても楽しいようです。これからもよろしくお願いします。